

福島県内における「手形・小切手の全面的な電子化」に向けた金融機関の連携について

東邦銀行（頭取 佐藤 稔）では、政府・産業界・金融界が一丸となって取り組んでおります「手形・小切手機能の全面的な電子化」に向け、福島県内の15金融機関が共同で一層の推進を行うことを決定しましたので下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 実施背景

2021年6月に閣議決定された政府の「成長戦略実行計画」における「2026年度末までの手形・小切手機能の全面的な電子化」に向け、各金融機関でお客様への周知、各種施策の実施を行っております。今般、福島県内の15金融機関がこの取り組みを更に推し進めるべく、連携して対応を行っていく運びとなりました。

2. 連携金融機関

県内15金融機関（別紙「連携金融機関一覧」をご参照ください）

3. 連携内容

- (1) 今後、県内15金融機関では「手形・小切手の全面的な電子化」に向け、電子記録債権（でんさい）やインターネットバンキング等、お客様の電子的決済手段の移行を共同でサポートします。
- (2) 本連携の一環として、県内15金融機関でリーフレットを共同調製し、お客様向けの周知活動を連携して行います。

4. 開始日

2025年3月3日（月）

5. 手形・小切手機能の全面的な電子化について

手形・小切手の電子化には、現物紛失リスクの低減に加え、押印・発送・保管にかかる事務負担の軽減や印紙税の削減など、支払側と受取側双方に様々なメリットがございます。代替手段として、電子記録債権（でんさいネットサービス）やインターネットバンキング等からの振込に切り替えていただくことで、業務効率化・生産性向上につながります。

6. 関連するSDGs



東邦銀行グループでは『サステナビリティ宣言』を制定し、グループ全体で地域経済の活性化や社会的課題の解決に向けた取り組みを通して“地域社会に貢献する会社へ”を目指しています。

以上

<連携金融機関一覧>

金融機関名	役職	代表者名
会津商工信用組合	理事長	菊地 武
会津信用金庫	理事長	添田 英幸
あぶくま信用金庫	理事長	太田 福裕
いわき信用組合	理事長	本多 洋八
郡山信用金庫	理事長	渡邊 公靖
白河信用金庫	理事長	牧野 富雄
須賀川信用金庫	理事長	伊藤 平男
相双五城信用組合	理事長	梅澤 国夫
株式会社 大東銀行	取締役社長	鈴木 孝雄
株式会社 東邦銀行	頭取	佐藤 稔
二本松信用金庫	理事長	朝倉 津右エ門
ひまわり信用金庫	理事長	上條 博英
株式会社 福島銀行	取締役社長	加藤 容啓
福島縣商工信用組合	理事長	須佐 真子
福島信用金庫	理事長	樋口 郁雄

(50音順)